

令和3年度

当初予算のあらまし

令和3年度の一般会計当初予算は、過去最高となる総額7,912億円を計上。

予算編成の基本的考え方

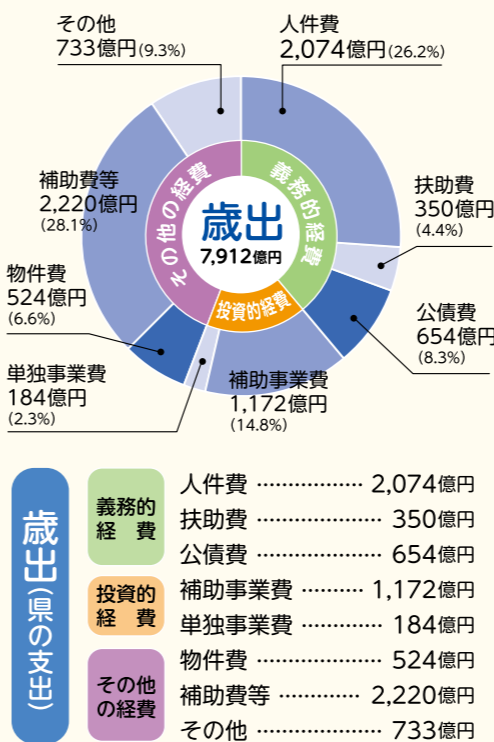
令和3年度は、残り期間が1年となる沖縄21世紀ビジョン基本計画の総仕上げに向け、全力で取り組まなければなりません。

また、コロナ禍においても、県民の生命・生活・雇用・事業を守り抜くとともに、より幅広い分野においてアフターコロナに向けた取組を進める必要があります。

このため、限られた財源を重点的に配分することにより、持続可能な沖縄の発展と誰一人取り残さない社会づくり(SDGs)の実現に向けて取り組むために必要な予算を計上しました。

一般会計当初予算額

7,912億円



沖縄21世紀ビジョン基本計画(基軸別)の主な事業

- 1 沖縄らしい優しい社会の構築
 - ・八重山ラジオ中継局強靱化支援事業 6千6百万円
 - ・離島オンライン体験サポート事業 5千7百万円
 - ・大東地区情報通信基盤整備推進事業 25億8千4百万円
 - ・不妊症検査費用助成事業 2千万円
 - ・がん患者等妊よう性温存療法研究促進事業 3百万円
 - ・こども医療費助成事業 15億9千5百万円
- 2 沖縄らしい豊かな自立型経済の構築
 - ・沖縄都市モノレール輸送力増強事業 24億1千6百万円
 - ・南ぬ島国際観光戦略拠点整備事業 21億6千7百万円
 - ・高規格ICアクセス道路整備事業 21億2千万円
 - ・先端医療産業技術事業推進事業 1億1千8百万円
 - ・自治体DX推進事業費 4百万円
 - ・アジアITビジネス活性化推進事業 2億4千4百万円
 - ・沖縄ワーケーション促進事業 4千8百万円
 - ・国内需要安定化事業 3億9千8百万円
 - ・ちばりよ〜わった〜農林水産業応援プロジェクト事業 2億円
 - ・県立農業大学校移転整備事業 12億6千8百万円
 - ・ぼくたちわたしたちが応援! 県産お菓子の魅力発信事業 1億1千8百万円
 - ・事業承継推進事業 6千9百万円
 - ・デジタル人材UI/UX支援事業 3千7百万円
- 3 沖縄の発展を担う人材の育成
 - ・SDGs達成のための教育推進事業 9百万円
 - ・遠隔授業における著作物利用のための補償金支援事業 2千1百万円
 - ・那覇みらい支援学校開校準備室設置事業 5百万円
 - ・グローバルリーダー育成海外短期研修事業 1億3千3百万円
 - ・玉城青少年の家改築事業 11億7百万円



離島オンライン体験イメージ

- ・バス通学費等支援事業、私立学校通学費負担軽減事業 6億3千2百万円
- ・沖縄子供の貧困緊急対策事業 2億8千3百万円
- ・北部基幹病院整備推進事業 4千2百万円
- ・電動自転車促進事業 3億2百万円
- ・犬猫のいのちをつなぐ事業 1千3百万円
- ・海岸漂着物等地域対策推進事業 1億5千1百万円
- ・SDGs推進事業 2千8百万円
- ・緊急浸透推進事業 2億円
- ・第32軍司令部事業 3千1百万円
- ・首里城復興基金事業 14億5千万円
- ・琉球歴史文化の日周知啓発事業 1千3百万円
- ・平和祈念資料館学芸員人材育成事業 2百万円
- ・おきなわ工芸の杜整備事業 15億1千万円

2 強くしなやかな自立型経済の構築

- ・沖縄都市モノレール輸送力増強事業 24億1千6百万円
- ・南ぬ島国際観光戦略拠点整備事業 21億6千7百万円
- ・高規格ICアクセス道路整備事業 21億2千万円
- ・先端医療産業技術事業推進事業 1億1千8百万円
- ・自治体DX推進事業費 4百万円
- ・アジアITビジネス活性化推進事業 2億4千4百万円
- ・沖縄ワーケーション促進事業 4千8百万円
- ・国内需要安定化事業 3億9千8百万円
- ・ちばりよ〜わった〜農林水産業応援プロジェクト事業 2億円
- ・県立農業大学校移転整備事業 12億6千8百万円
- ・ぼくたちわたしたちが応援! 県産お菓子の魅力発信事業 1億1千8百万円
- ・事業承継推進事業 6千9百万円
- ・デジタル人材UI/UX支援事業 3千7百万円

- ・SDGs達成のための教育推進事業 9百万円
- ・遠隔授業における著作物利用のための補償金支援事業 2千1百万円
- ・那覇みらい支援学校開校準備室設置事業 5百万円
- ・グローバルリーダー育成海外短期研修事業 1億3千3百万円
- ・玉城青少年の家改築事業 11億7百万円

県では、令和2年度2月補正及び令和3年度当初予算において、合計1,058.1億円の新型コロナウイルス感染症対策関連予算を計上しており、今後とも県民と一丸となり感染拡大防止と経済の回復に向けた取組を進めてまいります。

R2. 2月補正/R3当初 新型コロナウイルス感染症対策関連予算 1,058.1億円

● 相談コールセンターの運営、保健所体制の強化等	1.7億円
● 行政検査(検体採取センター含む)、保険診療による公費負担	5.3億円
● エssenシャルワーカー(医療、介護、障害、保育)に対するPCR検査	12.2億円
● 希望する県民が安価にPCR検査するための検査機関への支援	1.8億円
● 入院病床確保、宿泊療養施設の運営、自宅療養者への支援等	113.7億円
● 入院患者等受入医療機関に対する財政支援(協力金)	17.9億円
● 入院医療費の公費負担等その他支援	4.5億円
● 介護施設、障害施設、保育施設等の感染症対策	14.0億円
● 県立学校、私立専修学校等の感染症対策	4.0億円
● 空港での感染症水際対策の実証	5.3億円
● 帰沖する県民等に対する空港でのPCR検査費用への支援	1.5億円
● 修学旅行生が濃厚接触者となった場合の健康観察費用への支援	0.1億円
● 東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウン等での感染症対策	2.7億円
● 感染症対策と経済活動の両立を図る「RICCA」の普及促進	0.1億円

◆ プレミアムクーポンによる県内需要喚起	7.5億円
◆ 宿泊を伴う県内旅行の促進(「家族でStay Hotel」含む)*	5.3億円
◆ バスツアー等による県内旅行の促進*	1.9億円
◆ 観光施設、アクティビティ・観光体験の利用促進	3.0億円
◆ Eコマースによる県外向け県産品販売促進支援	1.0億円
◆ 官民連携による県産品消費促進キャンペーン	0.3億円
● 学校給食等への県産品提供に対する支援	1.2億円
● 県産農林水産物の学校給食への食材提供及び公共施設等での飾花活動支援	2.0億円
● 雇用調整助成金への上乗せ助成	4.6億円
● 企業間の出向マッチング支援	0.2億円
● 県産生鮮品の県外出荷支援	0.2億円
◆ 県管理空港の着陸料に対する支援	0.8億円
◆ 時短営業に係る協力金(緊急事態宣言の延長に伴う追加分含む)*	178.2億円

【生活者支援】 <ul style="list-style-type: none"> ● 福祉事務所や自立相談支援機関における相談体制の強化 ● 同居確保給付金の給付、生活保護制度による生活支援 ◆ 緊急小口資金の特例貸付け <p>136.3億円</p>	【事業者支援】 <ul style="list-style-type: none"> ● 県内中小企業者の資金繰りの支援(県単融資) ● 信用保証料の補てん ● 事業者に対する相談支援 <p>530.6億円</p>
---	---

問い合わせ 財政課 電話:098-866-2095 FAX:098-866-2658